

図1-1(1)

児童虐待事例の家族再統合等に当たっての親支援プログラムの開発と運用に関する研究(論点整理)

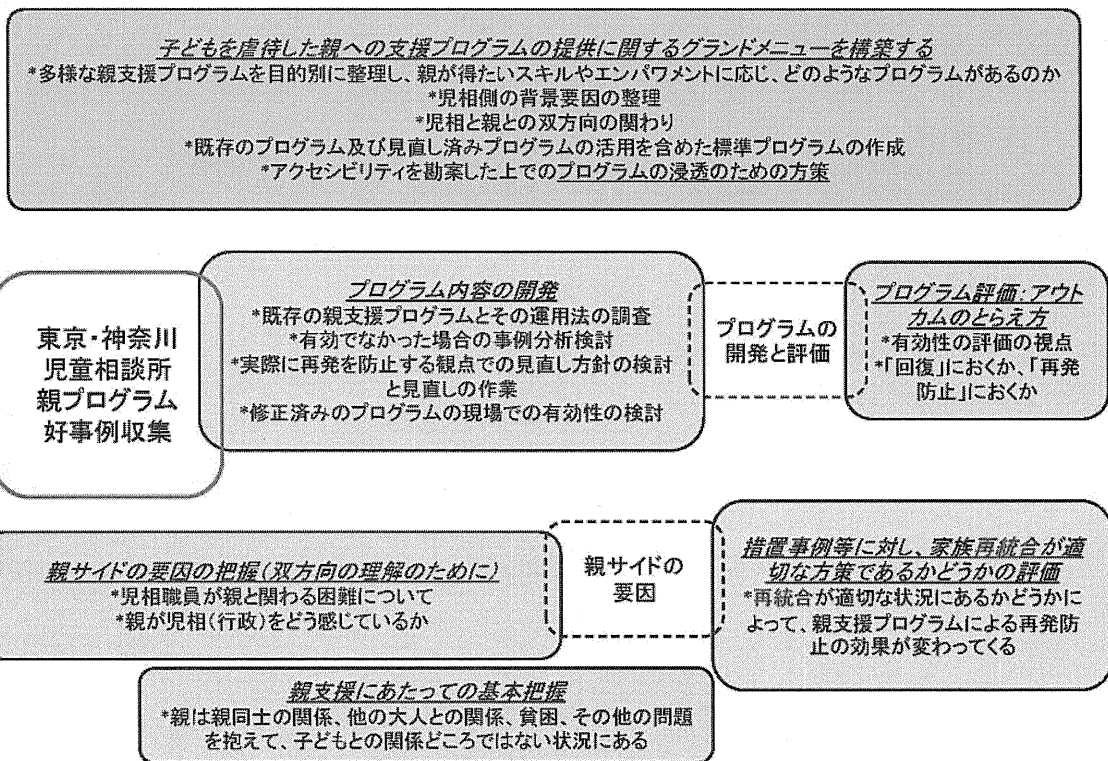


図1-1(2)

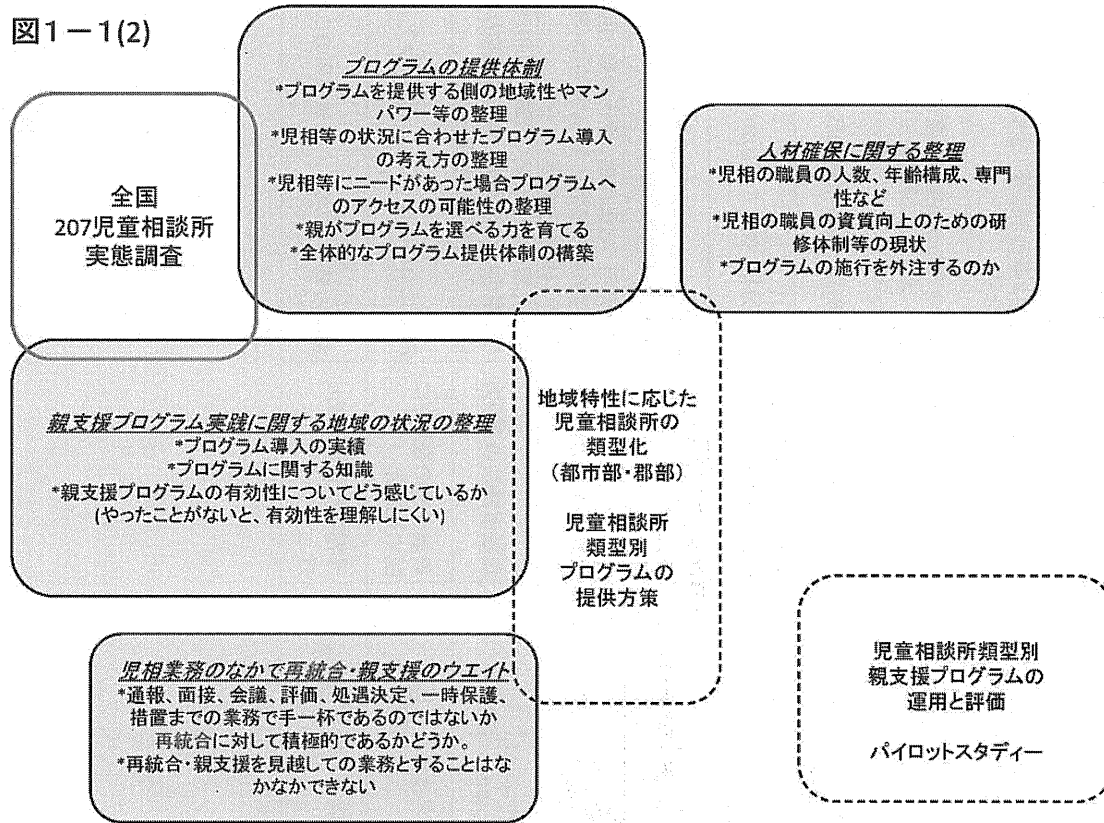


表1-1				
家族支援に関する先行研究				
	平成14年度厚労 科研	庄司班才村分 担	保護者指導法の開発 に関する研究	先進地域で使っているチェックリスト等
	平成15.16年度厚 労科研	加藤曜子班	ペアレンティングプロ グラム作成に関する 研究	全国児相に343通 ワーカーがうまく対応出来 た要因困難要因
				全国182児相 具体的援助に必要なもの
	平成17年度子ども 家庭チーム研究	才村チーム	再統合援助実施体制	184児相 全国 措置数、措置解除数、一時保 護解除数
				措置例に関し、引き取り方針例の割合、体制、 内容、計画、プログラム施行の状況
	平成18年度子ども 家庭チーム研究	才村チーム	再統合援助実施体制	1児相2事例を回答 援助計画を作っている66 児相より
				再統合方針決定時期・虐待認知・援助内容・サ ポート体制・親の障害との関連
	平成19年度子ども 家庭チーム研究	才村チーム	再統合援助実施体制	先駆的取り組み事例の収集
	平成20年度子ども 家庭チーム研究	才村チーム	厚労省ガイドライン・ チェックリストの有用 性	197児相 使っているか・改善点
	平成21年度子ども 家庭チーム研究	才村チーム	厚労省ガイドライン・ チェックリストの有用 性	66児相 独自のアセスメントツールあるか、追 跡評価しくみあるか
	平成20年度子ども 家庭チーム研究	山本チーム	保護者援助の在り方	197児相 相談件数、虐待件数、担当者の人 数、担当者を複数にするいきさつ・専任体制・プ ログラム受講の背景
	平成21年度子ども 家庭チーム研究	山本チーム	保護者援助の在り方	113児相 988事例 段階的再接触の障害と なる親の状況の分析 991引き取り事例の引き 取りまでの期間や再発率など
	平成18-21年度厚 労科研	高橋班	家族支援の在り方に 関する研究	FCGについて/システム・オブ・ケア etc
	平成21年度子ども の虹	才村代表	児相専門性確保あり 方	全国所轄庁・児相 人員や採用のことなど



表1-2 (2)		児童相談所名	
問4	問3で4に○をつけた場合、下記で取り組んでいるプログラムがあればいくつでも○つけてください。 下記にないプログラムを実施している場合は、13-1、13-2等の欄にプログラム名を記入してください。 書ききれない場合は、適宜紙を足して書いてください。		
	1 ( ) SoSA サインズ・オブ・セイフティアプローチ	9 ( ) Nobody's Perfect	
	2 ( ) FGC ファミリーグループカンファレンス	10 ( ) AF-CBT	
	3 ( ) CSP コモンセンスペアレンティング	11 ( ) PCIT	
	4 ( ) 精研式ペアレントトレーニング	12 ( ) CARE	
	5 ( ) CRC	13-1 ( )	
	6 ( ) トリプルP	13-2 ( )	
	7 ( ) MyTree	13-3 ( )	
	8 ( ) 施設MCG		
	また、○をつけた一つのプログラムにつき1枚の別紙回答用紙を用い、記載された設問にお答え下さい。 別紙回答用紙には、上記の番号、プログラム名、児童相談所名を忘れずに記載してください。 (別紙用紙が足りない場合は、コピーして使ってください)		
問5	問3で5に○をつけた場合、実施している事業内容をお書き下さい。名称があればそれも書いてください。 そのプログラムの実施要領など、ねらいや方法が分かるものを添付してください。書ききれない場合は、 適宜紙を足して書いて下さい。		
	14-1 ( )		
	14-2 ( )		
	14-3 ( )		
	また、一つの事業について1枚の別紙回答用紙を用い、記載された設問にお答え下さい。別紙回答用紙 には、14-1、14-2等の番号、事業名、児童相談所名を忘れずに記載してください。 (別紙用紙が足りない場合は、コピーして使ってください)		
問6	問3で1に○をつけた場合、当てはまるものに○をつけてください(いくつでも)		
	取り組みが展開しにくい理由		
	( ) 人員が足りない		
	( ) 時間が足りない		
	( ) 情報がない		
	( ) 研修制度がない		
	( ) その他 ( )		
	どうすれば試みることが出来るそうか		
	( ) 増員		
	( ) 時間の余裕		
	( ) 情報提供		
	( ) 研修制度の充実		
	( ) その他 ( )		
調査はこれで終わりです。お忙しいところありがとうございました。			

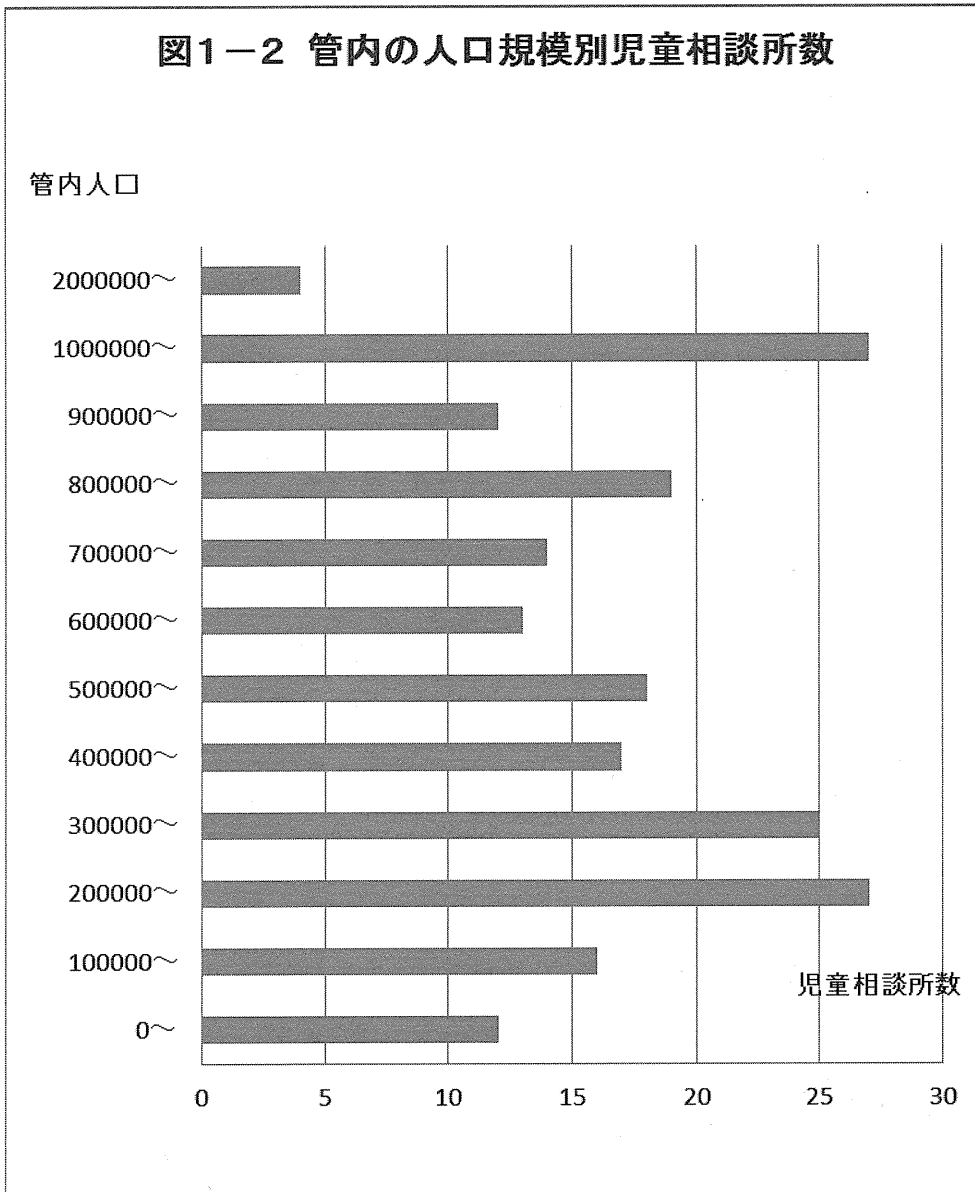
1-3		児童相談所名
別紙 (枚数が足りない場合は、コピーしてください)		
番号 (調査票で対応するものを記入してください)		
プログラムまたは事業の名称		
誰が行うか	児相職員(いくつでも○で囲んでください)	児童福祉司・児童心理士・支援チーム(福祉職)・支援チーム(心理職)・支援チーム(福祉心理混成)・医師・その他( ) 実施スタッフ人数( )人
	児相内で外部スタッフが実施	臨床心理士・医師・精神保健福祉士・社会福祉士・その他( ) 実施スタッフ人数( )人
	外注先を○で囲んでください。公的施設の場合施設名もお書きください。	他の児相・他の公的施設(施設名: ) 民間団体(団体名: )
どんなときに(いくつでも○で囲んでください)		相談受付・調査診断・援助方針作成・在宅支援・一時保護中・施設等入所中・面会開始時・外出外泊開始時・引き取り時・引き取り後在宅支援
指導者養成等の費用負担の状況(公費・私費)・金額 どうやって資格を取ったか		
どのような問題をかかえる親、どのようなことを希望している親に特に勤めるか		
頻度(記入しやすい方法で記入して下さい。年間何クール、年間何エントリーetc)		
年間実施人数		
実施してみて効果的だった事例の特徴		
導入までのケースワーク上の課題		
プログラム実施上の課題や問題		
貴所に当該プログラムが導入された時期		
貴所導入に 至った いきさつ	キーパーソン	
	設置組織	
	人員	
導入後の実績状況、現在も続いているか		

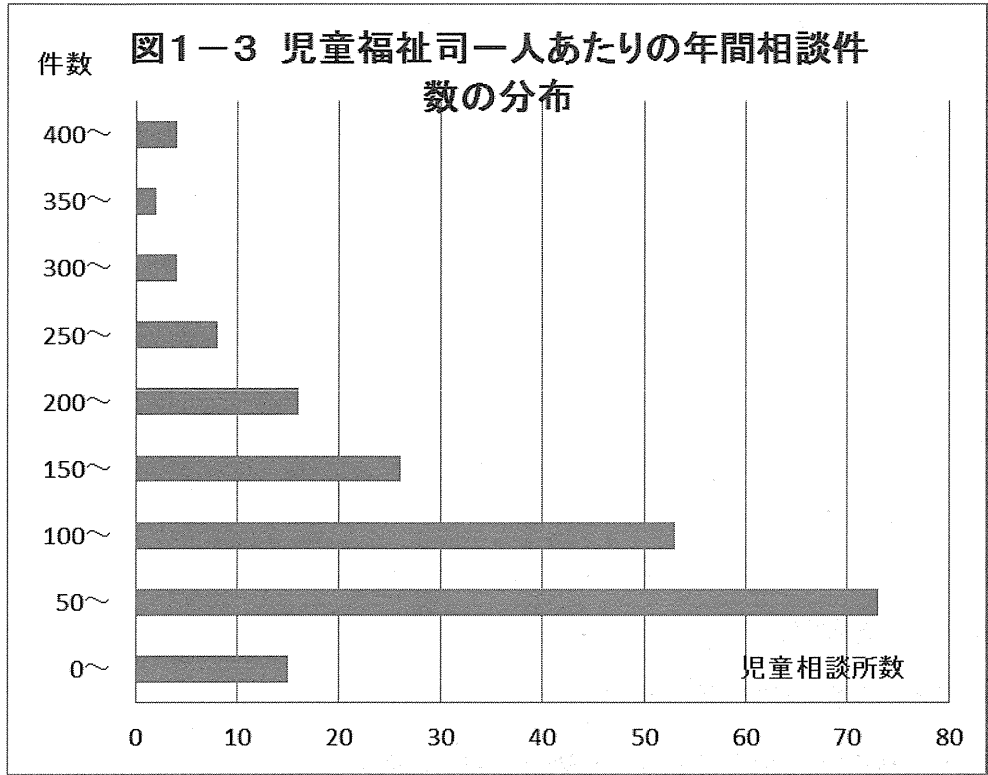
表1-4												
管内人口												
		度数	パーセント									
0 ~	12	5.9										
100000 ~	16	7.8										
200000 ~	27	13.2										
300000 ~	25	12.3										
400000 ~	17	8.3										
500000 ~	18	8.8										
600000 ~	13	6.4										
700000 ~	14	6.9										
800000 ~	19	9.3										
900000 ~	12	5.9										
1000000 ~	27	13.2										
2000000 ~	4	2.0										
欠損値の度数 = 3												
児童福祉司一人あたりの年間相談件数			児童福祉司一人あたりの年間虐待新規受理件数			うち在宅指導とした件数			うち、施設入所とした件数			
		度数	パーセント	fukushigy	度数	パーセント	fukushizai	度数	パーセント	fukushinyu	度数	パーセント
0 ~	15	7.5	0 ~	25	12.4	0 ~	17	8.5	0 ~	18	9.1	
50 ~	73	36.3	10 ~	64	31.7	5 ~	32	16.1	1 ~	42	21.1	
100 ~	53	26.4	20 ~	41	20.3	10 ~	20	10.1	2 ~	46	23.1	
150 ~	26	12.9	30 ~	23	11.4	15 ~	22	11.1	3 ~	24	12.1	
200 ~	16	8.0	40 ~	10	5.0	20 ~	18	9.1	4 ~	13	6.5	
250 ~	8	4.0	50 ~	4	2.0	25 ~	10	5.0	5 ~	5	2.5	
300 ~	4	2.0	60 ~	6	3.0	30 ~	8	4.0	6 ~	5	2.5	
350 ~	2	1.0	70 ~	3	1.5	35 ~	6	3.0	7 ~	1	0.5	
400 ~	4	2.0	80 ~	3	1.5	40 ~	4	2.0	9 ~	3	1.5	
欠損値の度数 = 6			90 ~	3	1.5	45 ~	2	1.0	10 ~	17	9.6	
			100 ~	14	6.9	50 ~	19	9.6	20 ~	14	7.6	
			200 ~	6	3.0	100 ~	37	18.6	30 ~	11	5.5	
			欠損値の度数 = 5			200 ~	22	11.0	欠損値の度数 = 8			
欠損値の度数 = 8												

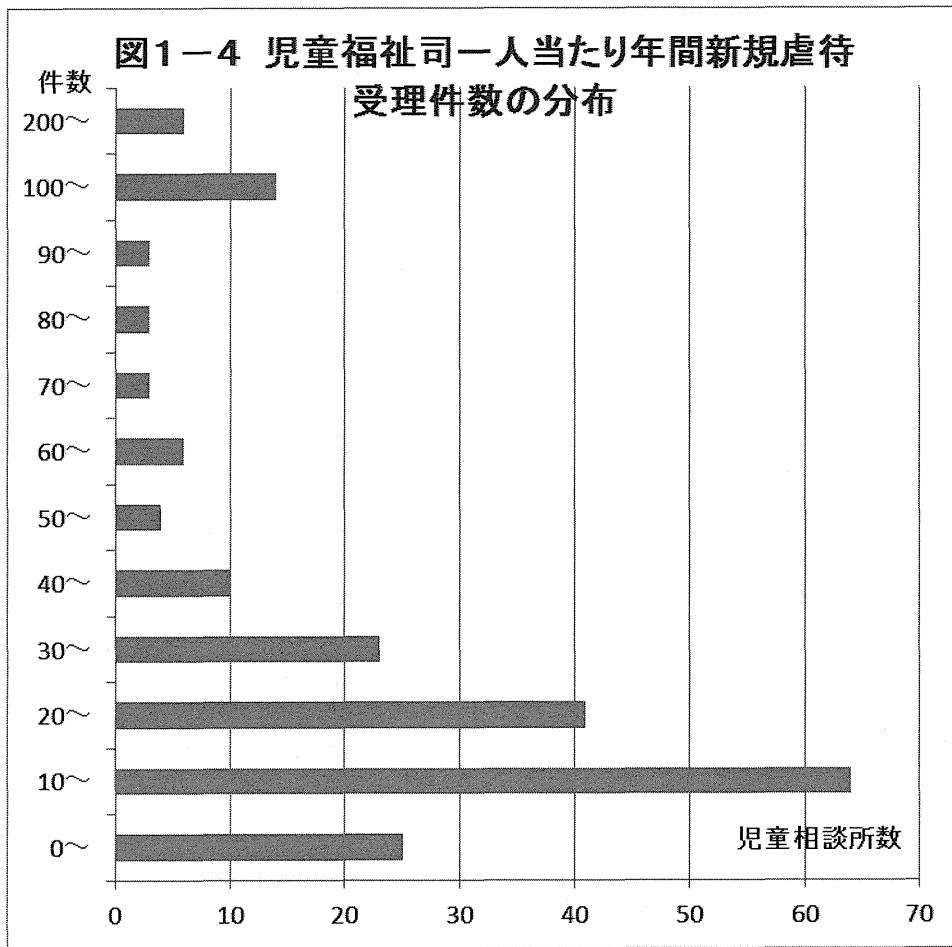
児童心理司一人あたりの年間担当相談件数					
			うち、虐待相談件数		
	度数	パーセント		度数	パーセント
	0 ~	17 9.0		0 ~	26 15.1
	50 ~	34 17.9		10 ~	33 19.2
	100 ~	36 19.0		20 ~	36 20.9
	150 ~	27 14.2		30 ~	22 12.8
	200 ~	34 17.9		40 ~	20 11.6
	250 ~	15 7.9		50 ~	6 3.5
	300 ~	11 5.8		60 ~	8 4.7
	350 ~	2 1.1		70 ~	1 0.6
	400 ~	2 1.1		80 ~	3 1.7
	450 ~	2 1.1		90 ~	1 0.6
	500 ~	10 5.3		100 ~	16 9.3
欠損値の度数 = 17			欠損値の度数 = 35		

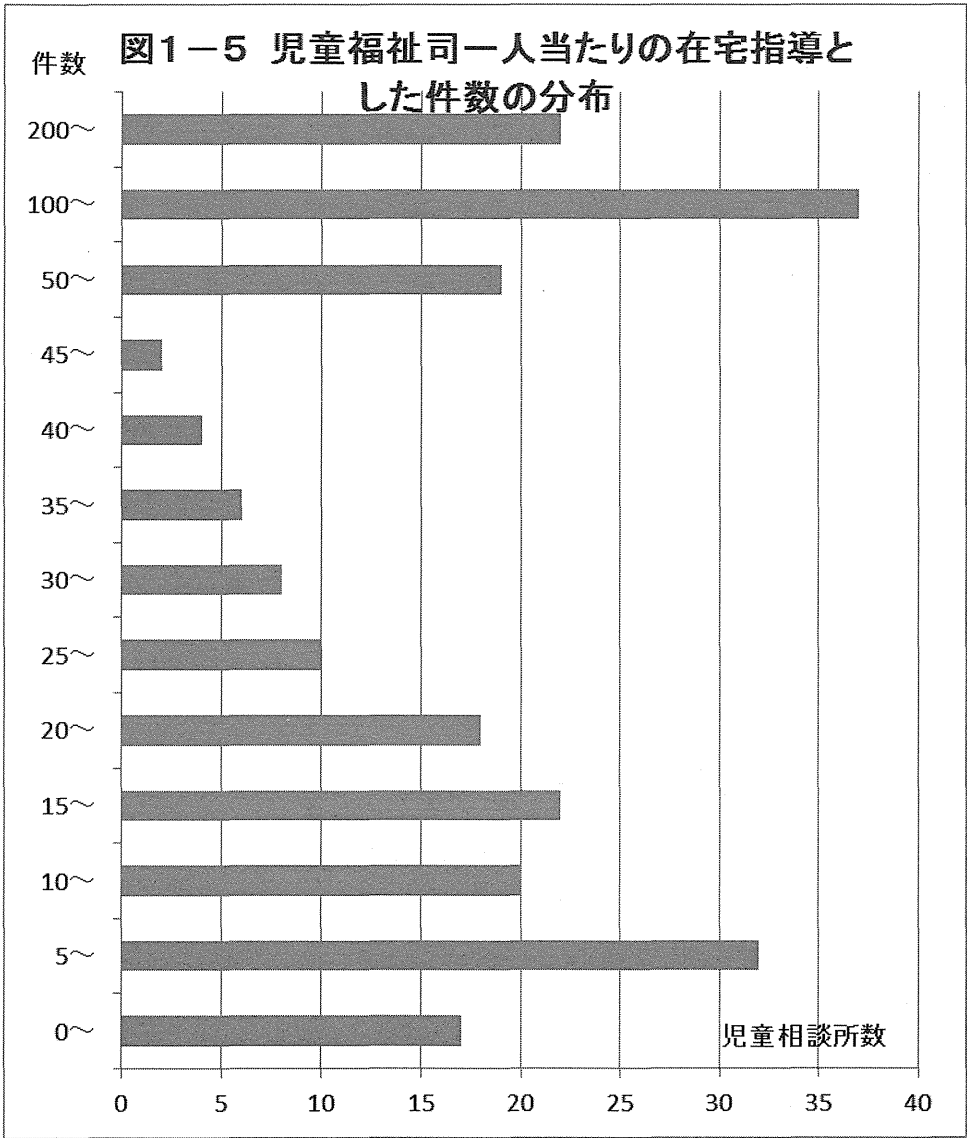


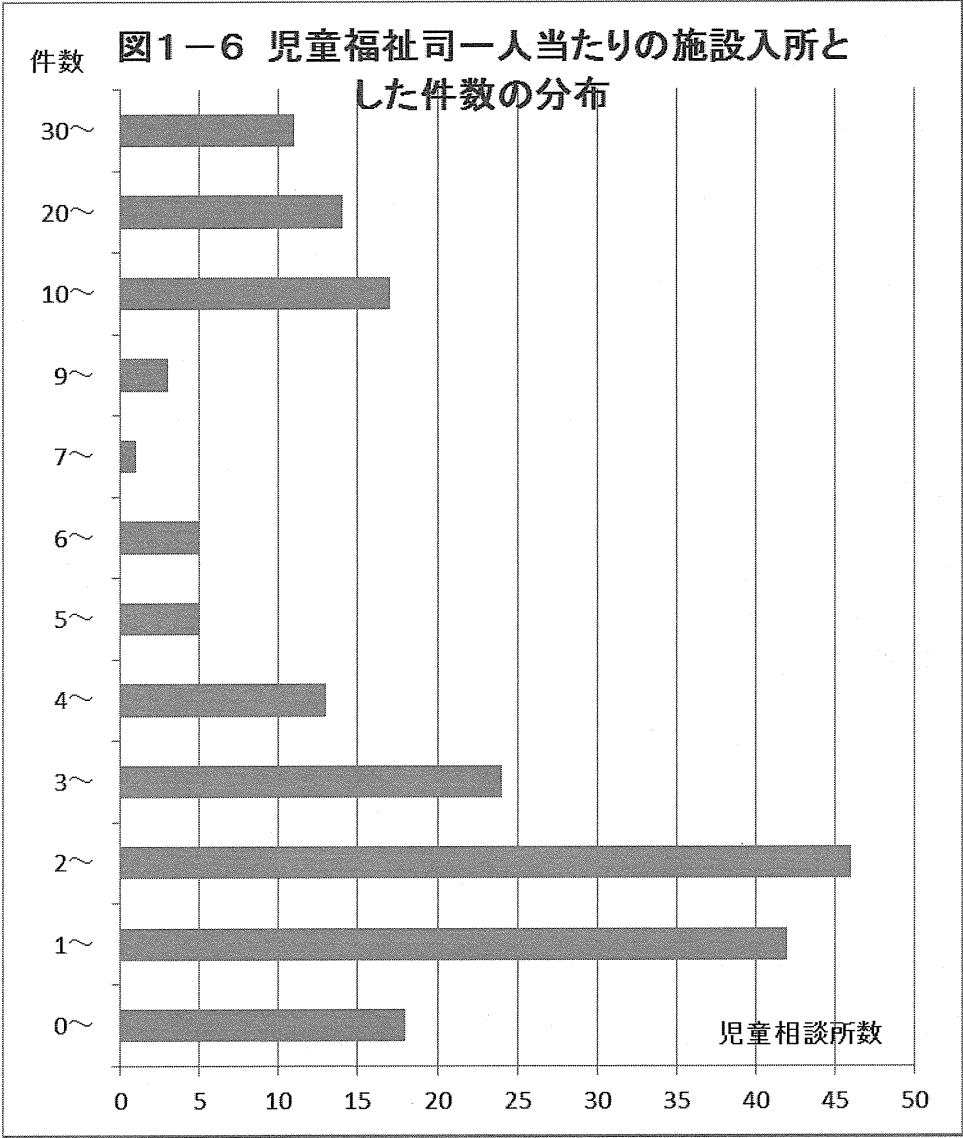
図1-2 管内の人口規模別児童相談所数

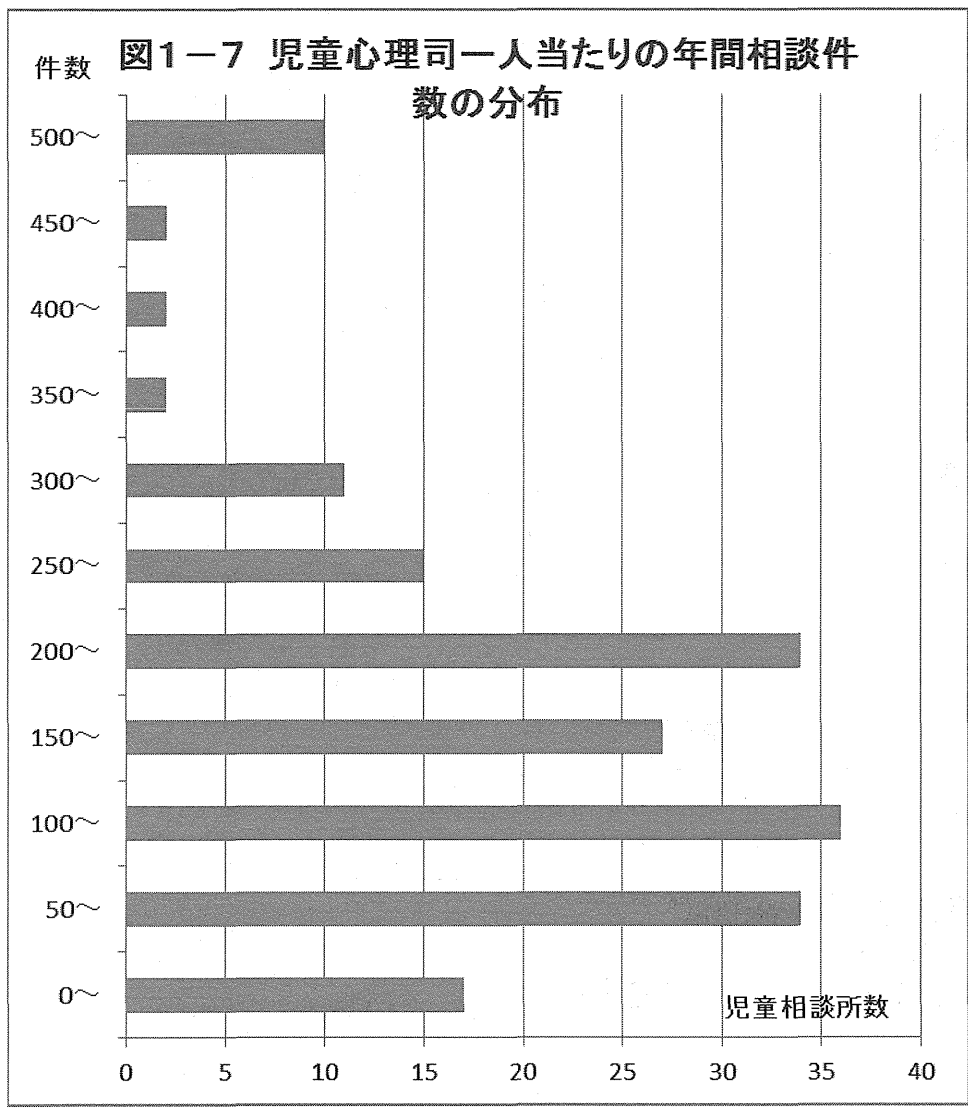


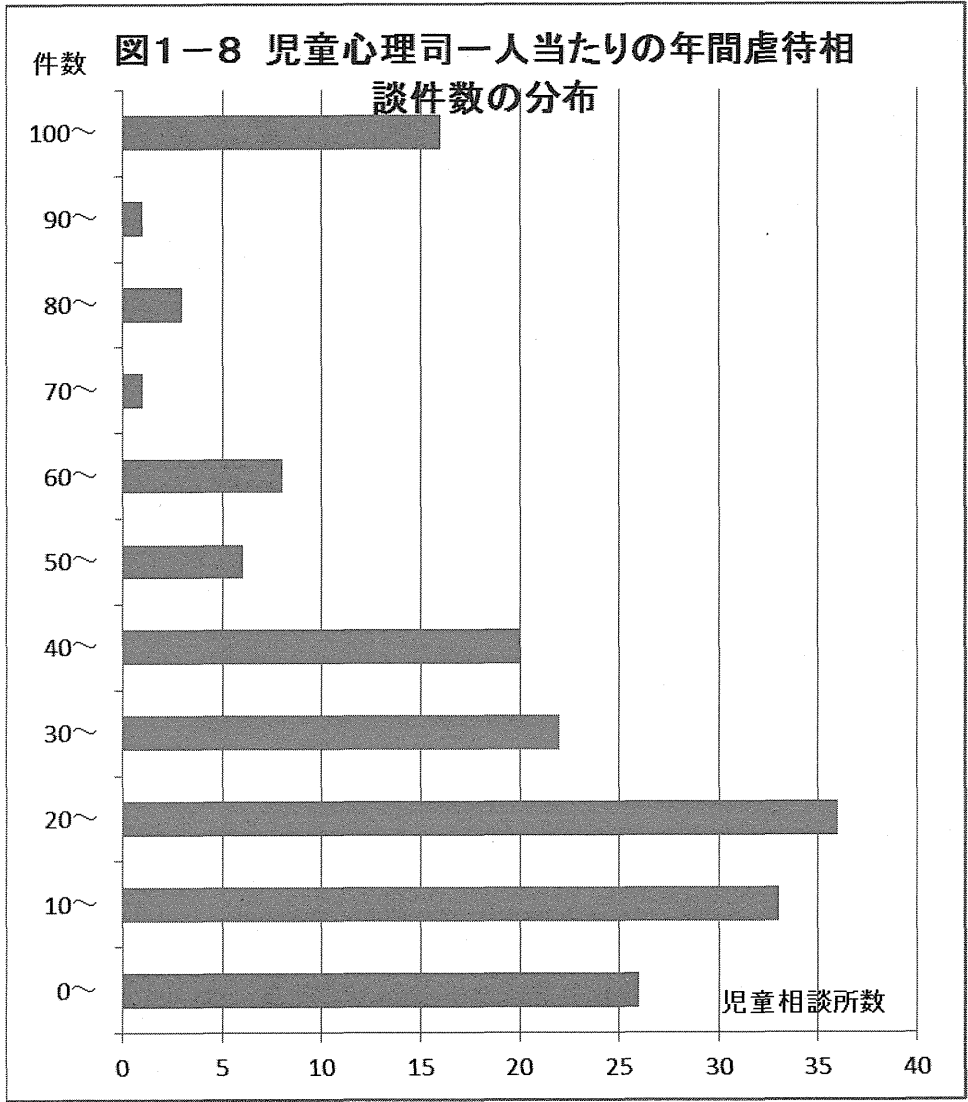




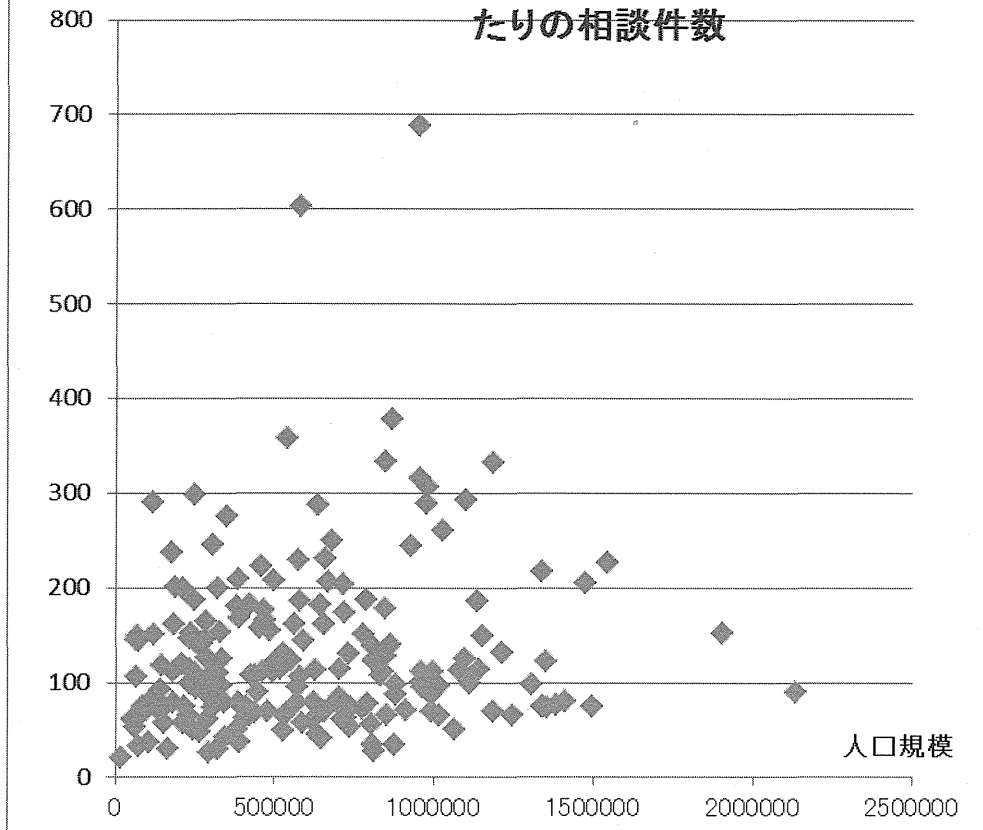




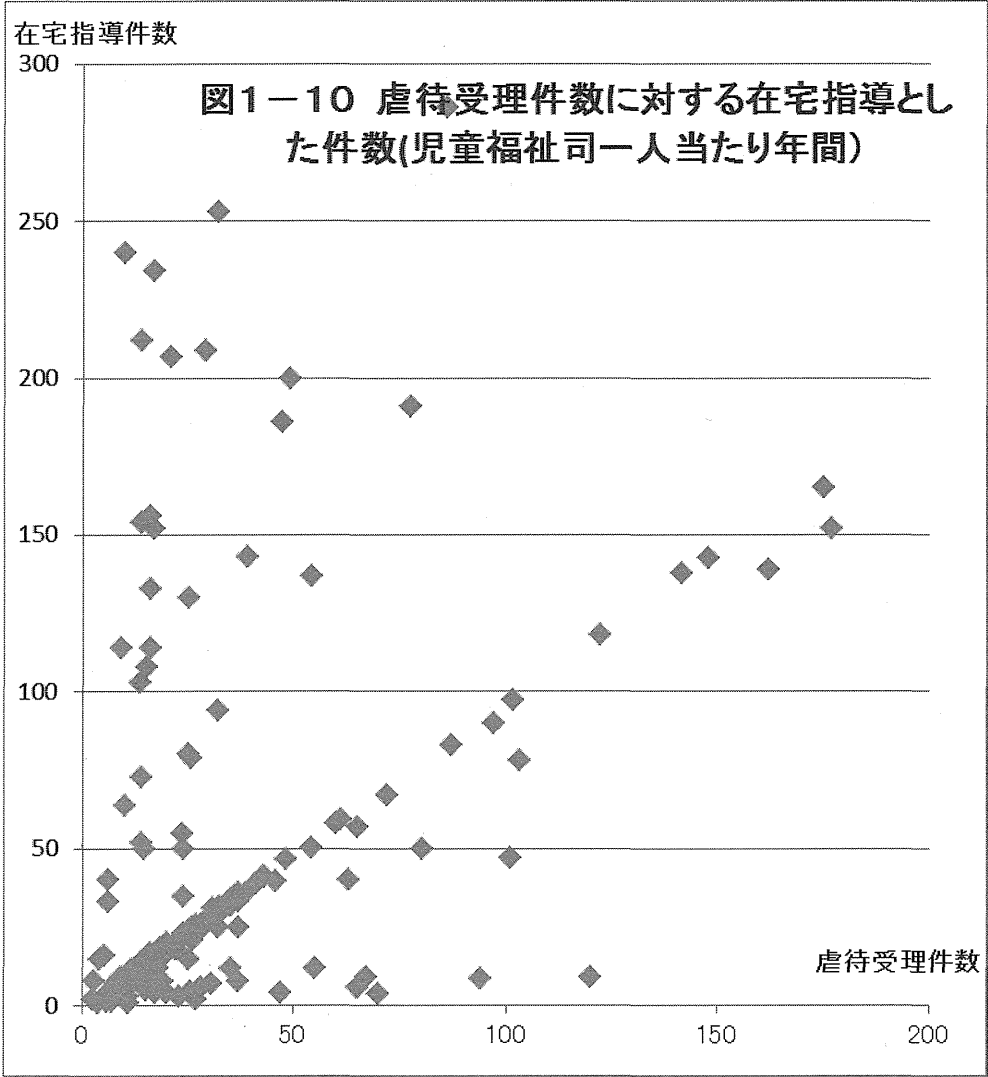


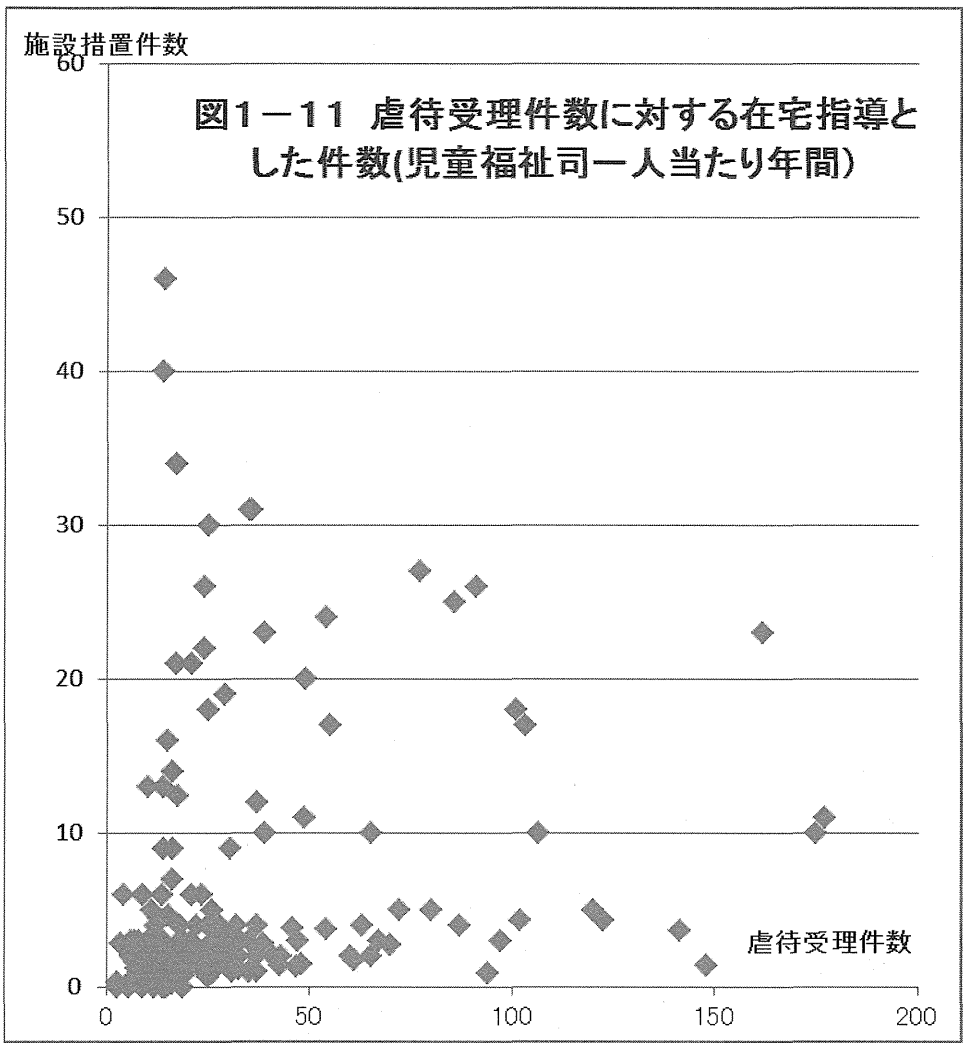


一人当たり件数 図1-9 人口規模に対する児童福祉司一人当たりの相談件数









虐待相談件数 図1-12 相談件数に対する虐待相談件数(児童心理司一人当たり年間)

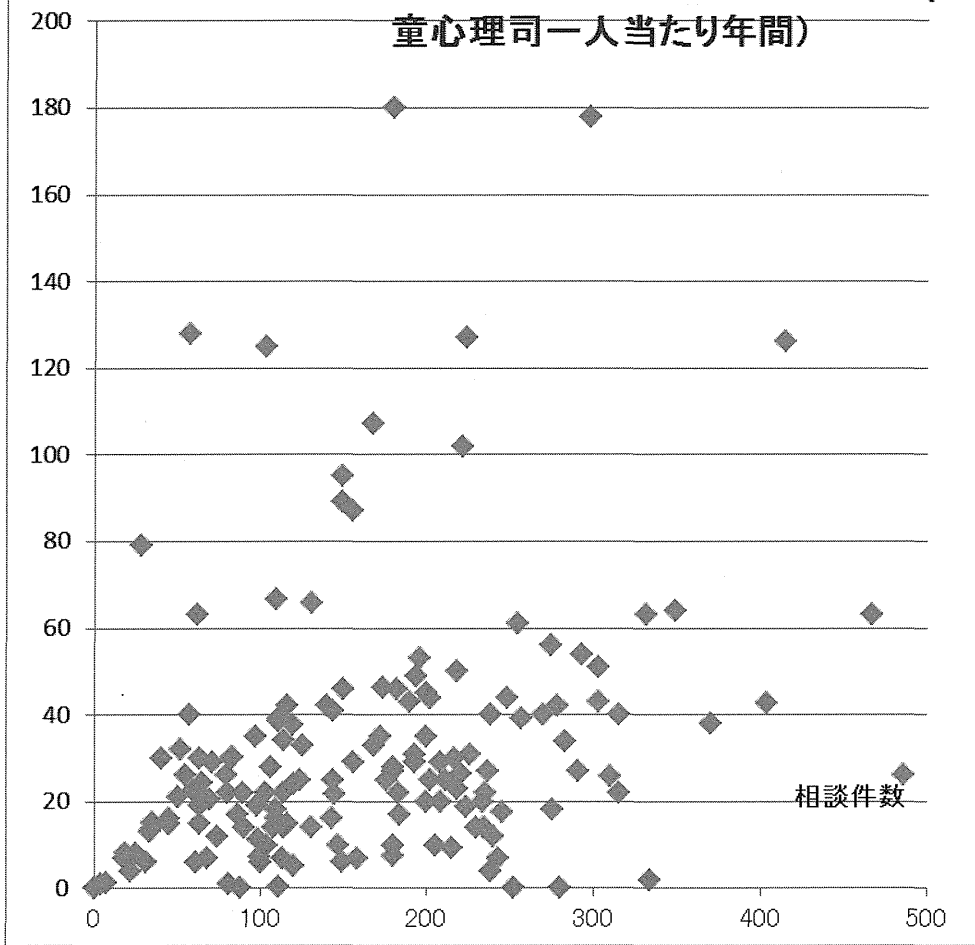


表2-1					
児童福祉司の数			児童心理司の数		
	度数	パーセント		度数	パーセント
1	2	1.0	1	12	6.3
2	7	3.6	2	25	13.1
3	13	6.7	3	31	16.2
4	20	10.4	4	35	18.3
5	10	5.2	5	31	16.2
6	18	9.3	6	19	10.0
7	9	4.7	7	14	7.3
8	13	6.7	8	5	2.6
9	12	6.2	9	3	1.6
10	5	2.6	10	5	2.6
11	10	5.2	11	3	1.6
12	8	4.2	12	5	2.6
13	9	4.7	14	2	1.1
14	5	2.6	19	1	0.5
15	11	5.7	欠損値の度数 = 16		
16	4	2.1			
17	3	1.6			
18	7	3.6			
19	6	3.1			
20	4	2.1			
21	1	0.5			
22	3	1.6			
23	4	2.1			
24	1	0.5			
25	3	1.6			
26	1	0.5			
30	1	0.5			
34	1	0.5			
37	1	0.5			
49	1	0.5			
欠損値の度数 = 14					